

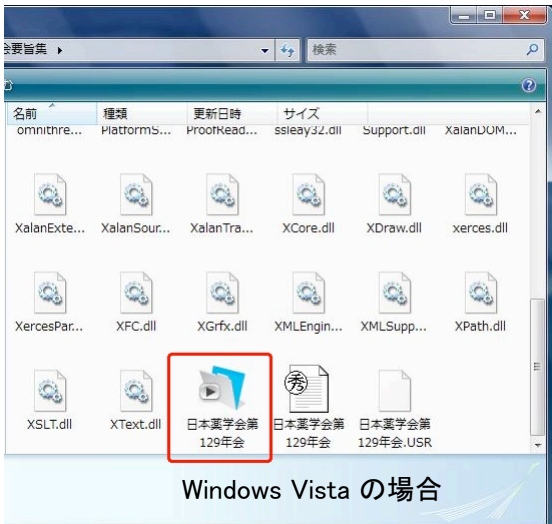
CD版要旨集の使い方(最終版)

1. インストール CDのままで動作しませんので、1Gバイト以上の余裕のあるハードディスクにコピーしましょう。


CD-ROMの中にある
「日本薬学会第129年会要旨集」
フォルダをパソコンにコピーします
(デスクトップなど任意の場所へ)

→

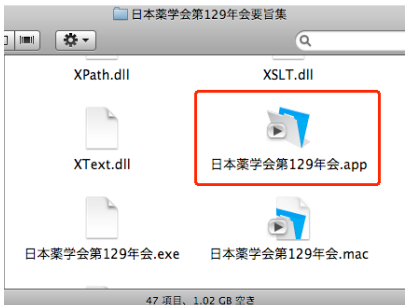
コピーした「日本薬学会第129年会要旨集」
フォルダを開いて、
実行ファイルをダブルクリックします
(見え方はOS環境で異なります)



Windows Vista の場合



Windows XP の場合



Mac OS X の場合

※ 実行ファイルのショートカット(エイリアス)を作成してデスクトップ上に移しておくと便利です。

最初の起動は、少々、時間がかかります。
Windowsではユーザー名を聞かれますが、何も入力する必要はありません。

2. 起動画面と操作ボタン 以下の操作は Mac OS X を例に説明しますが、Windows Vista/XP でも共通です。

会場案内図や各種案内をPDFで
閲覧あるいは印刷できます

演題名、発表者、所属、要旨中の任意の
キーワードで自由に検索できます

この初期画面へ戻ります

日程一覧を
見られます

マークした演題や要旨を印刷できます

終了ボタン(選択データは
自動的に保存されます)

講演カテゴリー別演題
一覧表示への切替タブ

演題表示エリア
(自由にサイズ変更できます)

- 操作はすべてボタンや
タブで行えます
- 終了時にマークは
自動で保存されます

年会ホームページへのリンク(要、インターネット接続)

ヒント: Windows で使いやすく

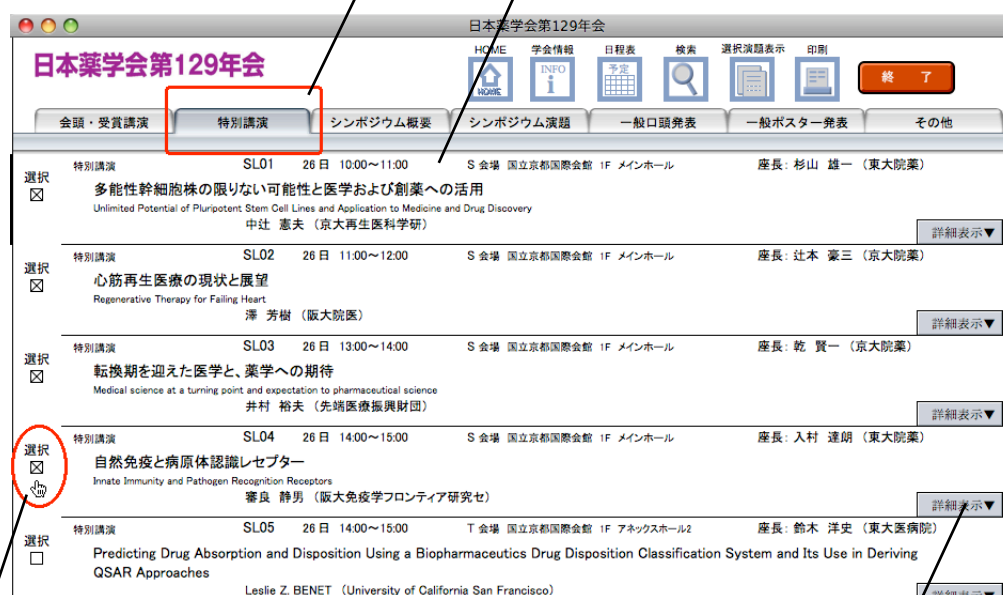
Windows ではウィンドウの「最大化」ボタンを押すと、より画面を広く使えます。



3. 一覧とマーキング タブから見たいカテゴリーの演題を一覧できます。見たい演題はすぐに「選択」で保存

特別講演の一覧を見るなら、ここをクリック

日時、会場、題目などの書誌情報リストを表示

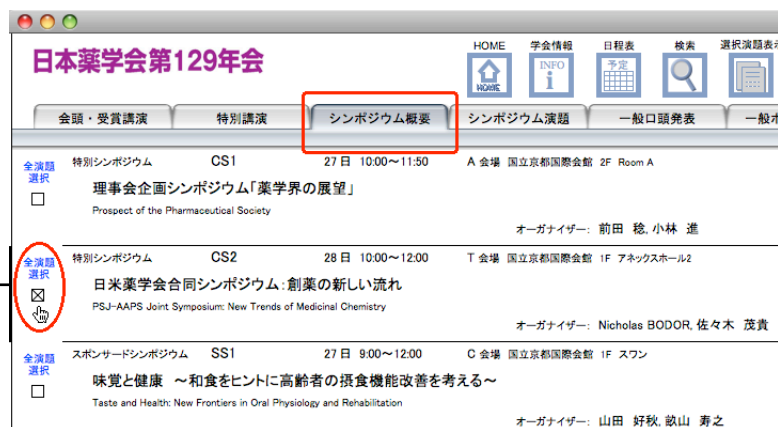


見たい演題は「選択」をクリックして、マーク
もう一度クリックすると、マークが消えます

「詳細表示」をクリックすると、要旨を見られます

会頭講演
21の受賞講演
25の特別講演
全53シンポジウムは
一覧で要チェック

シンポジウム概要では
「全演題選択」をクリック
すると、当該シンポジウムの
全演題を一度にマークできます



4. 全文検索

CD版要旨集の最大のメリットは、任意の項目でGoogle並みの全文検索ができることです。冊子体なら見逃している演題をもれなくチェックできます。

4000題を超える
一般学術発表は
キーワードで効率よく
絞り込みましょう

もちろん会頭・受賞・特別講演、シンポジウム演題も検索できます

検索はこのボタンからスタート

日本薬学会第129年会

HOME 学会情報 日程表 検索 選択演題表示

会頭・受賞講演 特別講演 シンポジウム概要 シンポジウム演題 一般口頭発表 一般ポスター発表

カテゴリ 専門分野(一般学術発表)

日付 ☒ 26 ☐ 27 ☐ 28 時間帯 ☐ am ☒ pm 開始時間

会場記号 演題番号

演題

発表者氏名 座長・オーガナイザー

発表者所属

要旨

例えば、28日午後の
医療系薬学の
一般学術発表は
こうして一覧できます

検索条件を入れたら「実行」ボタンを押します

検索のツボ

キーワードは異表記や英語の場合もあります。(例) タンパク質, 蛋白, protein などなど

複数のキーワードでの検索は、それぞれの
キーワードをスペースで離して入力すれば絞り込めます。

要旨

検索結果の絞り込みや保存はできませんので、
複数キーワードを入力して再検索してください。

検索結果は一覧表示されます。「詳細表示」で要旨を確認しながら、聴きたい演題をマークをつけましょう。
マークは自動的に保存されるので、ちょっとした時間に様々なキーワードで検索してみましょう。

日本薬学会第129年会

HOME 学会情報 日程表 検索 選択演題表示 印刷

会頭・受賞講演 特別講演 シンポジウム概要 シンポジウム演題 一般口頭発表 一般ポスター発表 その他

選択 ☒ 口頭発表 28J-am01 28日 9:00~9:12 J会場 国立京都国際会館 Room J

新規中コンダクタンスカルシウム活性化カリウムチャネルの発現と機能解析
O大矢 進', 丹羽 里実', 柳 文乃', 仲村 恵梨奈', 山村 寿男', 今泉 祐治' (名古屋市大薬)

選択 ☐ ポスター発表 26Q-pm087 26日 14:30~15:30 Q会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

T型電位依存性カルシウムチャネルを阻害するペプチドに関する研究
O木村 忠史', 小野 世吾', 久保 泰' (産総研)

選択 ☐ ポスター発表 28P-pm046 28日 15:30~16:30 P会場 国立京都国際会館 5階各室

CRACチャネルにおけるStim1とOrai1の会合について

詳細表示が重いときは… テキスト形式に切り替えるとサクサク動きます

5. 選択演題と日程表の確認, 印刷

マークをつけた演題だけの一覧を見ることができます。
 エクセルへの書誌情報出力も可能。
 日程表で選んだ演題が行われる時間帯や重複の状態がわかります。

日程表はこのボタンで表示 選択した演題はこのボタンで表示

日ごとのマーク演題表示もできます 選択した演題リストを印刷します 選択した演題の要旨を印刷します

印刷は、会頭・受賞・特別講演(1ページ要旨)
 シンポジウム主旨・講演(1/2ページ要旨)
 一般学術発表(1/6ページ要旨)ごとに行われます。

日程表ではマークをつけた演題が行われる時間帯が着色表示されます

日本薬学会第129年会		26日(木)	27日(金)	28日(土)
施設	階	会場	時間	演題
国立京都国際会館	1F	メインホール	9:00-10:00	会頭講演 S01 松本 剛夫 (東大院薬)
	1F	メインホール	10:00-11:00	特別講演 S02 中辻憲夫 多剤耐性細胞株の取りこみ可能性...
	1F	メインホール	11:00-12:00	特別講演 S03 芳樹 心臓再生医療の現状と展望
	1F	メインホール	13:00-14:00	特別講演 S04 井村裕夫 転換期を迎える...
	1F	メインホール	14:00-15:00	特別講演 S05 L.Z. Benet Predicting...
	1F	メインホール	15:00-16:00	薬学会賞受賞講演 AL03 花岡文雄 ゲ...
	1F	メインホール	16:00-17:00	薬学会賞受賞講演 AL01 梅山秀明 タ...
	1F	アネックスホール2	10:00-12:00	シンポジウム S01 有機分子構築の新概念・新手法
	1F	アネックスホール2	12:30-13:30	ランチョンセミナー L01 東和薬品株式会社
	2F	Room A	10:00-12:00	シンポジウム S02 プリン性化学伝達の分子基盤と創薬展開
	2F	Room A	12:30-13:30	ランチョンセミナー L02 田辺三菱製薬株式会社
	2F	Room B-1	10:00-10:30	奨励賞受賞講演 AL10 大石真也, AL11 滝澤 忍
	2F	Room B-1	11:00-12:00	佐藤国内賞受賞講演 AL21 K.A. Jacobson Engineering of Purine...
	2F	Room B-1	12:30-13:30	ランチョンセミナー L03 アポットジャパン株式会社
	1F	スワン	10:00-12:00	シンポジウム S03 健康から病気を科学する薬学
	1F	Room D	10:00-12:00	シンポジウム S04 若手が切り開く Molecular Toxicology 4...
	1F	Room D	12:30-13:30	ランチョンセミナー L04 塩野義製薬株式会社
国立京都国際会館	GF	Room E	10:00-12:00	大学院生シンポジウム GS1 多分野で応用される新規DDS技術
	GF	Room E	12:30-13:30	ランチョンセミナー L05 味の素ファルマ株式会社
	1F	Room G	9:00-12:00	一般口頭発表 (医療系: 医薬品製剤の設計と評価)
	1F	Room H	9:00-12:00	一般口頭発表 (医療系: 薬理活性, 病態モデル, がん)
	2F	Room I	9:00-12:00	一般口頭発表 (生物系: 糖質, 脂質)
	2F	Room J	9:00-12:00	一般口頭発表 (生物系: タンパク質, 生理活性物質)
	2F	Room K	9:00-12:00	一般口頭発表 (生物系: 細胞の構造と機能)
	2F	Room B-2	9:00-12:00	一般口頭発表 (医療系: がん薬物療法, 適正使用, 薬物治療)

日程表をクリックしても
 その時間帯の演題を
 一覧することができます

選択した演題の時間帯が重複していたら、印刷したリストを見て考えましょう。
 会場図PDFも印刷できますので、複雑な京都会場を上手に巡回する方法をあみ出してください。
 プリントアウトを持って、身軽な学会旅行を！

終了

いつ終了しても、選択結果は自動的に保存されます。